

プロトコール名		1クールの日数	放射線治療
肺癌(非扁平上皮) Atezolizumab維持療法		21日	■なし □あり
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)		
day1	① 生理食塩水 50mL(プライミング用) ② 生理食塩水 250mL+ テセントリク 1200mg 問題無ければ2回目以降は30分に短縮可 0.2 μ m又は0.22 μ mインラインフィルター使用 ③ 生理食塩水 50mL(フラッシュ用)		
コメント	肺癌(非扁平上皮) nabPTX+CBDCA+Atezolizumabの維持療法		

プロトコールに関する解説
<p>EGFR遺伝子変異とALK融合遺伝子いずれも持たない切除不能あるいは進行・再発の未治療非扁平上皮非小細胞肺癌の方を対象に、カルボプラチンとnabパクリタキセル併用療法にさらにアテゾリズマブという抗PD-L1阻害剤を加えた治療法です。カルボプラチンとnabパクリタキセルとアテゾリズマブを4～6回投与した後にペストレキセドとアテゾリズマブを3週間隔で投与します。アテゾリズマブを加える事により、加えない場合よりも無増悪生存期間(7.0ヵ月 vs 5.5ヵ月, HR 0.64, 95%CI:0.54-0.77, P<0.0001)や全生存期間(18.6ヵ月 vs 13.9ヵ月, HR 0.79, 95%CI:0.64-0.98, P=0.033)が延長します。ただしアテゾリズマブを追加すると免疫関連有害事象が増加するため注意が必要です。</p>